

一年間、ありがとうございました

がっこうちょう もり あい こ
学校長 森 愛 子

せんげつ いちさわおんがくかんしょうかい かんしゃ かい ちいき かた らいこう きかい
先月は、市沢音楽鑑賞会・感謝の会と地域の方に来校いただく機会がありました。ど
ちども こどもたち うたごえ すば ほめ ことば やさ えがお
ちらも、子ども達の歌声が素晴らしいというお褒めの言葉と優しい笑顔をいただきました。
まっすぐに まえ み ひとみ み じしんこそだ じだい かせ なみだ う
まっすぐに前を見つめる瞳を見るとご自身の子育て時代と重ねて涙が浮かんでしまうと
はな かつ かんしゃ ちいき みなさま ささ あんしん がっこう
話される方もいらっしゃいました。地域の皆様に支えられているからこそ、安心して学校
せいかつ おく ひごろ かんしゃ きも しめ うた きょくもく だいひょう
生活を送ることができています。日頃の感謝の気持ちを示すために、歌う曲目も代表
いいんかい はな あ き いっしょうけんめいれんしゅう かい おも うたごえ とど
委員会で話し合い決めました。一生懸命練習した甲斐あり、思いのこもった歌声を届ける
ことのできて、さんか かつがた えがお こ 子どもたち えがお うれ みまも たい
ことができ、参加した方々の笑顔に、子ども達も笑顔いっぱい嬉しそうでした。見守り隊、
よ き ほんごしゃ ちいき みなさま きょうりやく じゅうじつ
読み聞かせのボランティアを始めとして多くの地域の皆様のご協力のおかげで、充実し
た きょういっかつどう おく
た教育活動を送ることができました。

こんしゅう そつぎょうしき れんしゅう はじ かんしゃ きぼう そつぎょうしき さいご さいこう
さて、今週から卒業式の練習が始まります。「感謝・希望 卒業式は最後で最高の
じぶん みが ば しき れいぎただ たいど のぞ うた よ
自分を磨く場」というスローガンをもとに、式にふさわしい礼儀正しい態度で臨み、歌や呼
びかけで おも つた れんしゅう きょうしよくいん ほごしゃ さいこうせい ちいき
びかけで思いがしっかりと伝わるように練習しています。教職員・保護者・在校生・地域
の たいひょう かつがた ともだち みまも まな はつき ば がんば
代表の方々、そして友達に見守られながら、学んだことを発揮する場となるように頑張っ
てほしい、そして、これは、そつぎょうしき しょうらい む みに
付けてほしいことであるということをつた かんしゃ たんにん はな たんにんおよ ほんこう きょうしよくいん
担任が話しました。担任及び本校の教職員ができる
さいご しどう どうじつ かぞく せ わ かつがた かんしゃ きも むね きぼう
最後の指導でもあります。当日は、家族やお世話になった方々への感謝の気持ちを胸に希望
に み ちあふれた りっぱ すがた み おも
満ちあふれた立派な姿をお見せできることと思います。

そつぎょうしき れっせき ねんせい ねんせい てほん たいど しき のぞ
また、卒業式に列席する4・5年生も、6年生をお手本にした態度で式に臨む
ことへの いきご いんかいかつどう つぎ にな じぶん じかく
意気込みはもちろん、委員会活動などを次に担うのは自分たちであるという自覚が
たか ねんせい じしゅてき つづ うんどう あと お かつがた げんざい
高まりつつあります。6年生が自主的に続けていたあいさつ運動の後を追う形で、現在、
ぜんこう うんどう と く かがくねん かつどう み むす こ 子どもたち
全校であいさつ運動に取り組んでいます。各学年それぞれの活動が実を結び、子ども達の
せいちょう じっかん はる
成長を実感する春となりました。

ほんごしゃ ちいき みなさま いちねんかん いちさわしょう こ 子どもたち みまも おうえん たいへん
保護者・地域の皆様、一年間、市沢小の子ども達を見守り応援していただき、大変あり
がとうございました。さいご ねが
最後までどうぞよろしくお願いたします。